

名古屋市緑政土木局指定管理者選定委員会駐車場部会（第3回） 議事要旨

○日時：令和8年2月6日(金)午前10時から午後4時30分

○場所：名古屋市役所西庁舎12階 西12A会議室

○出席者：(委員)加藤委員、木村委員、佐野委員、嶋田委員、吉田委員
(事務局)緑政土木局路政部自転車利用課長 他

○議題：指定管理者申請団体の第2次審査（非公開）

※当委員会が行う指定管理者の審議の過程を公開すると、法人等に明らかに不利益を与えると認められる情報が含まれ、また、当該委員会の適切な意思決定に著しい支障を及ぼす恐れがあるため。

○議事要旨

- ・第1次審査通過団体に対し、第2次審査（ヒアリング）としてプレゼンテーション及び質疑応答を行い、委員から意見が出された。

【申請団体に対する主な質疑応答の内容】

<東山線ブロック>

蔦井株式会社

利用サービス、料金体系、事業移行等について質疑応答がなされた。

<名城線ブロック>

株式会社日本メカトロニクス

配置計画、利用サービス、修繕体制等について質疑応答がなされた。

<鶴舞・桜通線ブロック>

株式会社日本メカトロニクス

配置計画、利用サービス、収支計画等について質疑応答がなされた。

サイカパーキング株式会社

配置計画、収支計画、料金体系等について質疑応答がなされた。

(結果)

- ・審査基準に基づき、各委員による申請団体の評価を行い、候補者及び次点候補者を選定した。

○候補者の選定理由

<東山線ブロック>

蔦井株式会社は、多様なキャッシュレス決済を導入するほか、修繕対応をはじめとした現場管理にICTを積極的に活用する提案がなされている点が評価された。また、これまでの実績や経験を活かした管理運営が期待できることから、候補者として適切であると判断された。

<名城線ブロック>

株式会社日本メカトロニクスは、各駅の特徴を踏まえたエリアごとの柔軟な料金体系や、自社の保守体制による迅速な修繕対応等の提案がなされている点が評価された。また、機器メーカーとの連携関係に基づくコスト面での効率的な管理運営や、これまでの実績を活かしたきめ細かい管理運営についても期待できることから、候補者として適切であると判断された。

<鶴舞・桜通線ブロック>

株式会社日本メカトロニクスは、各駅の特徴を踏まえたエリアごとの柔軟な料金体系や、自社の保守体制による迅速な修繕対応等の提案がなされている点が評価された。また、これまでの名古屋駅地区の再開発に伴う対応の実績を踏まえ、今後もまちづくりに貢献する姿勢を持ち続け、柔軟かつ真摯な対応が期待できることから、候補者として適切であると判断された。